

移動型販売店舗について

設備・機能名 ^{※1}	概要	画像
生活必需品などの物資提供	災害時に避難所や仮設住宅などへ出勤し、食料、飲料、日用品など、被災生活に必要な物資を提供します。	
通信環境の提供 (衛星通信「Starlink Business ^{※2} 」および「PicoCELA ^{※3} 」)	衛星通信「Starlink Business」と、低消費電力・広域エリアに対応した「PicoCELA」を組み合わせ、通信環境が不安定な地域において、住民向け Wi-Fi などの通信サービスを提供します。災害時は、非常用の通信環境を提供可能です。	
蓄電池	災害時を含め、外部電源が確保できない状況でも安定したサービス提供を支える電源です。	
マルチチャージャー ^{※4}	ドコモ以外のお客さまも含め、災害時などにスマートフォンなどの充電を行うことができます。	
「モビスキャ [®] ※5」	ドライブレコーダーの映像から道路情報を収集し Web 検索を行うことで災害時などの道路状況の把握に活用します。	
デジタルサイネージ	平時には地域情報やイベント情報を発信します。災害時には、避難情報や支援情報などの重要なお知らせを発信します。	
「のとピット ^{※6} 」スポットとしての登録	能登デジタルライフライン推進協議会 ^{※7} が提供する能登地域向けのデジタル地域ポイント付与サービスです。 二次元コードによる移動型販売店舗へのチェックイン機能により、今後のサービス改善・地域施策へ活用します。	

※1：設備・機能の一部は予告なく終了する可能性があります。

※2：「Starlink Business」とは、低軌道衛星である「Starlink」を活用した、衛星ブロードバンドインターネットサービスです。株式会社 NTT ドコモが Starlink 認定再販事業者として提供しています。詳細は以下をご確認ください。2026 年 7 月現在は移動しながらの利用は不可のため移動先で停止しての利用となります。

<https://www.ntt.com/business/services/starlink-business.html>

※3：「PicoCELA」とは、PicoCELA 株式会社が開発・提供する Wi-Fi アクセスポイント製品です。PicoCELA の技術である減衰量を軽減するマルチホップ伝送を活かすことで、各アクセスポイント間のネットワーク接続の無線化により、LAN 配線敷設コストと工事時間を極小化して容易な Wi-Fi エリアの構築が可能です。

※4：マルチチャージャーとは、複数の電子機器を同時に充電できる充電器のことです。

※5：「モビスキャ®」とは、市街地映像のビッグデータを活用するためのプラットフォームです。ドラレコ映像と地図を連動させ、Web 検索で道路状況の確認が可能となります。詳細は以下をご確認ください。

<https://www.ntt.com/business/services/mobiscan.html>

※6：「のとピット」とは、災害時の被災者把握の効率化・迅速化をめざし、平時から住民の方々に外出促進・健康増進などを提供する住民参加型サービスです。「のとピット」は、NTT ドコモビジネスにて商標登録出願中です。

※7：「能登デジタルライフライン推進協議会」とは、平時から災害時までフェーズフリーで活用が可能な「デジタルライフライン」の構築を通じて、創造的復興及び持続可能な地域基盤の確立を図るため、県と能登6市町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）で設立された協議会です。

*「モビスキャ®」はNTT ドコモビジネス株式会社の登録商標です。